

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付借入申込書

社会福祉法人

広島県社会福祉協議会会長 様

受付市区町：広島市社協

申込みに当たっての留意事項に同意し、下記のとおり、生活福祉資金の借入を申請いたします。

- 私及び私の世帯は、生活保護を受給または申請中ではありません。
- 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で第三者に提供することに同意します。
- 貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間においても暴力団員にはなりません。
- 私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。

◆上記内容に同意します	署名	印	受付番号	
--------------------	----	---	------	--

受付年月日/時間 令和 年 月 日 時 分

申込金額	円	据置期間 (12か月以内)	1 2 か月	償還期間 (24か月以内)	2 4 か月	償還方法	<input checked="" type="checkbox"/> 月賦 <input type="checkbox"/> 一括
------	---	------------------	--------	------------------	--------	------	---

借入申込者	フリガナ氏名		印	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	大正昭和 平成 年 月 日 (満 歳)
	フリガナ住所	(〒 -)				自宅電話	- -
						携帯電話	- -
	勤務先等名称			勤務先等住所	電話 - -		

	フリガナ氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先・学校名	特記事項
1	本人			大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()
2				大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()
3				大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()
4				大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()
5				大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()
6				大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()
7				大正昭和 平成 年 月 日		<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス罹患、濃厚接触者 <input type="checkbox"/> 要介護者（要介護度： ） <input type="checkbox"/> 小学校等に通学する子の世話が必要な労働者 <input type="checkbox"/> 個人事業主等 <input type="checkbox"/> ()

借入理由 ※具体的な状況を記入	
--------------------	--

本人確認の書類等 (コピー要)	<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> クレジット・キャッシュカード <input type="checkbox"/> その他() ≪番号等記入 ≫ <input type="checkbox"/> 本人確認できる書類無
--------------------	--

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付 借入申込にあたっての留意事項

- 1 本資金は、生活福祉資金貸付制度要綱に基づく貸付けを行うものです。
- 2 本資金の対象は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を必要とする世帯です。
- 3 借入限度額は、一世帯につき、原則10万円とします。ただし、次に掲げる事項に該当する場合は、借入限度額を20万円とします。
 - (1)世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
 - (2)世帯員に要介護者がいる場合
 - (3)4人以上の世帯である場合
 - (4)世帯員にi又はiiの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
 - i 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した小学校等に通う子
 - ii 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある小学校等に通う子
 - (5)世帯員の中に個人事業主等がいること等のため収入減少により生活に要する費用が不足するとき
 - (6) (1)から(5)までに掲げるもののほか、特に資金の貸付需要があると認められるとき。
- 4 本資金の据置期間は、12か月以内とします。
- 5 本資金の償還（返済）期限は、据置期間経過後、2年以内とします。
- 6 貸付金の利率は無利子とします。
- 7 貸付金を最終償還（返済）期限までに支払わなかった場合、延滞している元金に対し年利5%（令和2年4月1日以降は年利3%）の延滞利子を支払わなければなりません。
- 8 本資金は、審査のうえ、貸付の可否を決定します。審査結果について書面で通知します。貸付不承認の場合、提出された借付書は県社協が責任をもって廃棄します。なお、不承認理由をお答えすることはできません。
- 9 虚偽などの不正が判明したときは、貸付不承認、または全額一括償還（返済）となります。
- 10 資金を借り受けた者は、借入期間中、住所・氏名、就労や生活状況等世帯の状況等に著しい変更があったときは、速やかに広島県社会福祉協議会に届け出なければなりません。
- 11 借入申込にあたって、広島県社会福祉協議会が借入申込書及び添付書類の記載事項につき事実確認を行うために、全国社会福祉協議会及び他の都道府県社会福祉協議会に照会することがあります。

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会 生活支援課

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

TEL : 082-254-3413

FAX : 082-252-2133

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付

借 用 書

借 用 金 額	円
---------	---

生活福祉資金福祉資金（緊急小口資金）特例貸付貸付金として上記金額を借用いたしました。については、本借用書および重要事項説明書記載の厳守事項を固く守り、貴会の指示に従って、下記の条件により相違なく償還いたします。

社会福祉法人広島県社会福祉協議会会長 様

(借受人)

令和 年 月 日

住 所	
借受人氏名	印
生 年 月 日	大正 昭和 年 月 日生 平成

〔借入要項〕

地区	年度	資金	貸付コード	市区町社協	
	20	KA		民 協	窓口社協扱い
1 貸付金の受領方法	借受人が指定する金融機関口座への振込による。				
2 貸付金振込先	金融機関名		金融機関コード(4桁)		
	支 店 名		支店コード(3桁)		
	預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号(7桁)		
	口座名義人(カタカナ)				
3 貸付金の償還	据置期間	12か月			
	償還期間	24か月			
	償還方法	<input checked="" type="checkbox"/> 月賦 <input type="checkbox"/> 一括			
	償還場所	広島県社会福祉協議会指定の下記金融機関口座 広島銀行 三川町支店 普通 602922 口座名義 社会福祉法人広島県社会福祉協議会			
4 延滞利子	上記償還期間の最終日までに償還金を償還しなかったときは、償還期間経過後の残元金に対し、年利5%（令和2年4月1日以降は年利3%）の延滞利子を徴収します。				

【留意事項】①上記の太枠線内は申込者本人が記入してください。

②据置期間は、送金日が属する月の翌月から開始となります。

③償還期間は、据置期間終了月の翌月から開始となります。

生活福祉資金に関する重要事項説明書（緊急小口資金特例貸付用）

◆本資金は貸付金であり、償還（返済）していただく必要があります。

生活福祉資金に関する告知事項

(貸付金の交付について)

- 1 当協議会は、貸付決定し、借入申込人から署名捺印した借用書の提出があったときは、貸付決定に係る資金（貸付金）を借受人の指定する金融機関口座に送金により借受人本人に交付いたします。

(管理システムへの登録と信用情報の回答について)

- 2 借受人が県外に転出した場合、全国社会福祉協議会の管理システムに県外転出者として生活福祉資金の貸付に関する情報を登録します。

また、他の都道府県社会福祉協議会から生活福祉資金に関する信用情報の照会があった場合は、償還残額等、必要な情報に関し、信用情報を提供します。

(民生委員への通知について)

- 3 借入申込の結果について、申込人の居住する地域において相談援助活動を行っている民生委員に通知することがあります。

(延滞利子について)

- 4 償還計画に定められた償還期限日までに償還金を支払わなかったときは、償還期限後の残元金に対し、年利5%（令和2年4月1日以降は年利3%）の率をもって延滞利子を徴収します。

(督促について)

- 5 最終償還期限日を経過して全額償還がされない場合は、当協議会又は市区町社会福祉協議会が、借受人に対して督促を行います。

また、滞納が継続するときは、当協議会又は市区町社会福祉協議会が、家計の状況等について、聞き取りや面接調査を行う場合があります。

(救済制度について)

- 6 広島県社会福祉協議会会長が天災その他やむを得ない事情で支払いができないと認めるときには、償還金の支払いを一時猶予したり、免除することがあります。

(合意裁判所について)

- 7 借受人と広島県社会福祉協議会の間で、訴訟の必要が生じた場合には、広島県社会福祉協議会の所在地を管轄する裁判所を合意裁判所とします。

- 8 生活福祉資金の利用に関する苦情

生活福祉資金の利用に関する借入申込人又は借受人からの苦情に対して対応するため、次のとおり、受付窓口を設置しております。

- (1) 広島県社会福祉協議会の苦情受付窓口 担当：広島県社会福祉協議会 生活支援課 電話082(254)3413
 (2) 福祉サービス運営適正化委員会
 広島県社会福祉協議会へ相談しても解決しない場合、福祉サービス運営適正化委員会に苦情を申し出ることができます。
 広島県福祉サービス運営適正化委員会 電話082(254)3419

借受期間中の厳守事項

この制度は、「資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を営ましめること」を目的としており、借受人は次の事項（生活福祉資金貸付制度要綱、要領等で規定される事項等）を厳守しなければならない。

- 1 本決定通知書に定められた償還計画に従い、所定の支払期日までに定められた償還金を納めなければならない。

- 2 借受人に次の事項が生じたときは、直ちに届出ること。

- (1) 住所を変更したとき。 (2) 改名・改姓したとき。
 (3) 死亡、または所在不明になったとき。 (4) 天災、火災その他重大な災害を受けたとき。

- 3 借受人が次の事項の一つに該当する場合には、貸付金の全部又は一部の返還を求めるか、貸付金の交付を取り消す場合がある。

- (1) 他の借入金返済への充当等貸付金の用途をみだりに変更したり、他に流用した場合。
 (2) 虚偽の申請、不正な手段により貸付を受けた場合。
 (3) 故意に償還金の支払いを怠った場合。
 (4) 貸付けの目的を達成する見込みがない場合

上記の事項について、説明を受け、内容を了承し、本書控えを受領いたしました。

令和 年 月 日

借受人 住所

氏名

印

